

神奈川県身体障害者連合会会報

# 身障かながわ

発行 公益財団法人神奈川県身体障害者連合会  
 会長 戸井田 愛子  
 〒221-0844  
 横浜市神奈川区沢渡4-2  
 電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860  
 編集 「身障かながわ」編集委員会  
 編集委員長 新井修身  
 印刷 内村印刷株式会社

- 平成25年度事業報告並びに収支決算……………①
- 第14回全国障害者スポーツ大会派遣選手決まる……………②
- 新しくなる街並み（伊勢原市）……………③
- フライングディスクとお友達（相模原市）……………③
- 第8回神奈川県障害者スポーツ大会終わる……………④
- 社会見学旅行in沖縄……………④
- さんぼみち（藤沢市）……………⑤
- みんなの広場（逗子市）……………⑤
- 内部障害者の視点……………⑥
- 県身連事業予定（7月～10月）……………⑥
- 編集室から……………⑥

## 平成二十五年度事業報告・収支決算

県身連の平成二十五年度事業報告と収支決算が、五月の理事会・評議員会において、原案どおり全会一致で承認されました。平成二十五年度の各事業の実施にあたりましては、各地域団体との緊密な連携を図るとともに、県・市町村など関係機関の協力を得ながら着実な執行に努めてまいりました。

団体の自主事業としては、日身体障害者福祉大会（北海道）や関東甲信越静岡ブロック協議会代表者会議（神奈川県・茨城県）の開催及び参加、日身連と連携して情報収集や要望活動を行いました。

県補助事業としては、身体障害者福祉大会を茅ヶ崎市で開催し、県から受託運営している障害者社会参加推進センターとしては、身体・知的・精神障害者団体の代表者で協議し、障害者の自立と社会参加に資する事業の拡充・推進に努めました。また、売店運営については、当財団の貴重な財源確保を図るために引き続き効率的な運営に努め

### 平成25年度神奈川県身体障害者連合会事業決算

No.	事業科目	決算額
1	会議費	111,200
2	負担金	165,000
3	雑費	13,175
4	管理諸費	378,000
5	地域団体組織強化費	36,400
6	広報活動費	1,083,541
7	身体障害者福祉推進活動費	25,540
8	部会活動費	1,170,000
9	日身連大会等参加費	513,355
10	相談事業費	25,850
11	体育振興費	179,312
12	福祉大会費	1,154,861
13	社会参加推進センター事業運営費	15,460,000
14	神奈川県障害者スポーツ振興事業費	33,330,000
15	音声機能障害者発声訓練事業費	900,000
16	県障害者スポーツ大会開催費	2,326,000
17	全国障害者スポーツ大会相模原市選手団派遣費	8,510,000
18	県障害者スポーツ振興協議会事務委託費	3,700,000
19	全国スポーツ大会ソフトボール関東地区予選会開催費	496,000
20	予備費	0
合計		69,578,234

当初の活動方針どおりの効果をあげることができました。

#### 役員改選

役員（理事）任期満了に伴う役員改選が行われ、次のとおり新役員（理事）が選任されました。任期は、本年六月一日から平成二十八年五月三十一日までの二年間です。

**会長** 戸井田愛子

**副会長** 野地武司、鈴木孝幸、渡辺千城

#### 常務理事

石井正純

理事 開沼クミ子、相原貞雄、林文代、小出庄作、中山孝彦、河原雅浩、村山 勲

#### 監事

西川和朗、小貴裕子  
 退任された加藤興和さん、佐藤政夫さん、藤沼喜之さん、関谷幸夫さん、加藤晴美さん、長い間有難うございました。

# 第14回全国障害者スポーツ大会「長崎がんばらんば大会」派遣選手決まる!

## 《神奈川県派遣選手》

### ○身体障害者個人競技選手

No.	氏名	出場競技
1	相原みどり (二宮)	陸上
2	鈴木百萌子 (厚木)	陸上
3	戸部千夏 (伊勢原)	陸上

No.	氏名	出場競技
4	徳永美貴 (平塚)	陸上
5	八鍬藤雄 (海老名)	卓球
6	落合三千男 (大和)	STT

No.	氏名	出場競技
7	野口英二 (伊勢原)	F D
8	松竹勇 (伊勢原)	アーチェリー

### ○知的障害者個人競技選手

No.	氏名	出場競技
1	伊藤敦史 (平塚)	陸上
2	田中義信 (秦野)	陸上

No.	氏名	出場競技
3	高木麻乃 (小田原)	陸上
4	石川祐奈 (座間)	陸上

No.	氏名	出場競技
5	井上雄輔 (横須賀)	卓球
6	山口遼 (厚木)	F D

### ○聴覚障害者バレーボール(女子)

No.	氏名	No.	氏名	No.	氏名	No.	氏名
1	中村その美	2	宇賀耶早紀	3	坂本彩子	4	三平薫
5	蛇口彩加	6	國安杏奈	7	西村玲奈	8	遠藤麻衣

## 《相模原市派遣選手》

### ○身体障害者個人競技選手

No.	氏名	出場競技
1	細野海	陸上
2	関田慎次郎	陸上
3	福島純平	水泳

No.	氏名	出場競技
4	奥山浩	水泳
5	群馬叶恵	STT
6	星サダ子	卓球

No.	氏名	出場競技
7	吉原キミ子	F D
8	高橋彰	F D

### ○知的障害者個人競技選手

No.	氏名	出場競技
1	佐々木賢汰	陸上
2	金巻朋典	陸上
3	金沢健斗	陸上

No.	氏名	出場競技
4	石川明佳	陸上
5	尾崎麻衣	陸上
6	佐藤友愉	水泳

No.	氏名	出場競技
7	井上知奈美	水泳
8	後藤真人	卓球

大会名称：第14回全国障害者スポーツ大会  
 大会の愛称：「長崎がんばらんば大会」  
 大会スローガン：君の夢はばたけ今ながさきから  
 大会マスコット：がんばくん・らんばちゃん



### 新しくなる街並み

伊勢原市 よねやま 米山 のぼる 昇

私の住む伊勢原市は、これから道路の開通に伴い、圏央道（海老名）から新東名へ国道二四六号線バイパスと平成三十年までに開通が予定されています。また、第五次総合計画のスタート年ですが、財政不足。誰もが実感できる明るい未来と、

市はうたっているが？

### 市町村のページ

障がい福祉サービス全体の社会資源が不足している状況であるが、障がい者自立支援実施後は必要性が急がれる。さて、現在の医療環境を改善し、我が街に新病院（共同病院）市役所東側に移転します。開院は今年

九月を予定。現在もまだ工事中で東海大学病院と対面する形になります。建物七階建て病床三五〇床、駐車場六〇〇台です。この建物に対してJAの方々、

当事者、協会、トイレ業界の人達との話し合いに参加し意見をしました。

障がいには、肢体・視覚・聴覚・内部障害・その他、個人差が有ります。まず車イス専用駐車場、障害者駐車場、トイレは段差なし、扉は電動式、回転出来るスペースで手荷物をおける棚、オストメイト等お願いしました。多機能トイレが普及していく事により障がい者に対する理解不足、マナーをお互いに思いやり、高齢者の人達でも外出時の不安が大きく改善されれば良いと考えております。一日も早く整備が進み、一人でも多くの人達が気兼ねなく外出出来ることを願っています。皆さんも街並みが変わる中で、散策すれば新たな目で気がつく事がありますよ！



### フライングディスクとお友達

相模原市 さしの 岸野 えいこ 暎子

相模原でフライングディスクのクラブを立ち上げたのは昨年7月でした。会長の小出さんの協力で、けやきクラブと名前を暫定的に付け、けやき会館で毎週月曜日に練習を開始しました。最初は4名程でしたが、今では毎回10名以上の参加で和気あいあいと練習に励んでおります。そして指導して下さる方のもと、ディスクダンス、アキュラッシー、ディスクゲッターの練習です。今日ではアキュラッシーではゴールを斜めに置いてディスクが通過し難くし、殆どの方が試合では5mですが7mの距離での練習です。最高齢の85歳の小林さんが毎回練習に励み子供のようない私達も不自由な手足でも負けないよう頑張って練習をしております。

この冬にはけやき体育館が修理のためお休み、その間陽光台の公園でディスクとゴール持参での練習、寒い中雨にも負けず凍える手で頑張りました。



けやきクラブのユニフォームも作る予定です。

時には明石焼きパーティをしながらフライングディスクのお話に花をさかせてます。

これからは練習に、もつと沢山のお友達を作り、お喋りをし、様々な試合に皆さんと一緒に参加し、楽しい一時を過ごし、フライングディスクを通して体力作り、精神力を養いたいと思っております。

### 第八回神奈川県障害者

### スポーツ大会終わる

第八回神奈川県障害者スポーツ大会は、四月のポウリング・アーチェリー競技会を皮切りに、陸上、卓球、フライングディスク、水泳競技会を行いました。昨年荒天のため中止となったポウリング・アーチェリー競技会も天候に恵まれ、無事開催出来ました。五月の知的障害者陸上競技会にて、総合開会式が行われ、県知事をはじめ、多くのご来賓の方々にご出席いただきました。

全国障害者スポーツ大会神奈川県派遣選手及び相模原市派遣選手候補者の個人競技予選を兼ねて実施したこの大会も、参加者一六〇〇余名と盛大な大会となりました。大会運営にご協力いただきました関係者の皆様に厚くお礼申し上げますとともに、今後ともご支援くださいますようお願いいたします。

### 社会見学旅行in沖縄

藤沢市 鈴木 友

六月十日から十二日まで、県身連肢体部会のエアバス旅行に行ってきた。例年は一泊二日のバス旅行なのですが、今回は二泊三日のエアバス旅行となりました。飛行機へ搭乗する際、専用の車椅子に乗り換えましたが、重みに耐えきれずブレーキを解除してもかかっている状態になってしまい、添乗員さんに押ししてもらおうというハプニングもありましたが、無事沖縄に着しバスにてひめゆりの塔に向かいました。ひめゆりの塔では、お花を購入し、献花台にお供えました。壕の中でどんな気持ちで看護し、看取っていったのかと考えると居た堪れない気持ちになりました。次に沖縄平和祈念資料館に行き、色々な資料を見てみると戦争の悲惨さを実感しました。一日目はこの二カ所を観光し、初日から重たい気持ちにな



る観光スポットでしたが、すぐくよかったです。宿泊先はオキナワマリオートリゾート&スパという所で、そのユニバーサルルームに泊まりました。室内設備としてもう少し配慮があると利用しやすかったと感じました。



二日目は万座毛↓沖縄海洋博公園(美ら海水族館)↓琉球村という予定でしたが、修学旅行時期ということもあり、沖縄海洋博公園↓万座毛↓琉球村に変更となりました。美ら海水族館では、メイン大水槽が楽しくて時間を取りすぎてしまい、マナティとウミガメの方まで行けなかったのが残念でした。万座毛に向かう途中、残念なこと雨が降り出してしまい、見学することなく琉球村へ向かいました。以前(十数年前)来た事があったのですが、うろ覚えだったことも全部回って見ました。が、アップダウンが多く通路がでこぼこの部分もあり大変でし

た。それでもヤギや水牛などがいて、のどかな感じでした。霧の困気の中、和めて楽しめました。琉球村からホテルへ向かう車中、バスガイドさんから野球のキャンプで巨人が使うホテルであることや、沖縄旅行は食事を楽しむよりは、沖縄という風土を楽しむ旅行だという話を聞きました。

旅行最終日、この日も朝から暑くじめじめした感じもそんな風を感じさせない気候を楽しみながら首里城へ向かいました。

首里城は駐車場から百メートル程の坂道があり、途中に世界遺産の園比屋武嶽石門があるということだったので、立ち寄りました。その後、守礼門で写真撮影をして首里城内へと入ると、朱色に染まった正殿が煌びやかに

お迎えしてくれました。首里城を後にし、最終観光地の那覇ショッピングセンターへ向かい、昼食&買い物をして神奈川県へと帰ってきました。



さんぽみち

博物館とバラ園で

楽しいひと時を

藤沢市 渡辺 岳

若葉の緑が目にしみる五月晴れの日に、小田急線の六会日大前駅より徒歩三分の所にある日本大学生物資源科学部の博物館とバラ園が一般公開されているので出かけました。小田急線の六会駅が開設されたのは、昭和四年で十四年に日本大学が誘致されました。それ以前の大地には、万葉の植物で染料や薬用として利用された「紫草」が群生していた様です。駅からは、ゆるやかな坂道で、大学の敷地から博物館まで段差解消スロープが設けられてスムーズに移動可能で、博物館にはエレベーターがあり、三階展示室に移動でき、悪くなった大学の医務室が利用できます。



「バラ園」は、二百五十品種、九百株が植えられていて、花色・形・株の大きさ・名前等各種あつて、とても綺麗で素晴らしいです。開園期間は、五月中旬から七月中旬、十月中旬から十一月中旬です。「博物館」は、「博物館相当施設」の指定を県から受けていて、約三万点の収蔵物を保管しています。野生動物や家畜・鳥類の剥製・骨格標本・昆虫・森林・海洋関連・農機具・植物関連の標本が多数展示されています。開館日は、火曜日から土曜日です。昼食は、学内食堂が利用できるの、博物館とバラ園をゆっくり巡ることも出来ます。楽しいひと時を過ごして頂けたら嬉しいです。

みんなの広場

福祉の店「青い鳥」

開店二十八年目を迎えて

逗子市 大石 忠

県ともしびショッピングセンター店として、池子一丁目の第一運動公園に福祉の店「青い鳥」売店ができたのは一九八七年四月である。売店は、身体障害者の働く場、市民の憩いの店として、障害者もまちづくりに積極的に参加しようと、プール管理事務所の前に、市のご支援と会員のカンパにより建てられた約十平方メートルのアルミパネル構造の小さなお店である。

夏場のプール利用の子どもたちや家族連れなど地域の人達に、お菓子、飲み物、パン、アイス、クリーム、浮輪などを販売して、親しまれてきた。

このたび第一運動公園のプールや体験学習棟が再整備され、六月には全体工事が完了し、リニューアルオープンされるのに併せて、私たちの「青い鳥」も装いも新たに再開店しました。売店のまわりには、ベンチや自動販売機も設置され、高齢の方々のやすらぎの散歩道として賑や



かな声がとびかい気軽に寄っていただいている。運営主体は逗子市身障協会内に設置された売店運営委員会が「売店運営要綱」や「店員マニュアル」をつくり、円滑に運営し、その収益の一部は協会活動資金として活用している。店員は肢体、聴覚、内部に障害のある高齢の会員があたつて、認知症防止にも役立っている。これからも市民の灯として、ささやかながらも地域のふれあいづくりと、働き支え合う関係づくりのために役立ちたいと願っている。

### 県身連事業予定

- ＜7月＞
- 6日(日) 県障害者スポーツ大会[水泳]  
(さがみはらグリーンプール)
- 16日(水) 身体障害者富士登山  
(富士山5～7合目)
- 22日(火) 身障かながわ編集委員会  
(県社会福祉会館)
- 26日(土) 全国スポーツ大会神奈川県選手団強化練習会  
(県立体育センターほか)
- 26日(土) 全国スポーツ大会相模原市選手団強化練習会  
(麻溝公園競技場ほか)
- ＜9月＞
- 7日(日) 第59回県福祉大会  
(綾瀬市)
- 13日(土) 全国スポーツ大会相模原市選手団強化練習会  
(麻溝公園競技場ほか)
- 14日(日) 全国スポーツ大会神奈川県選手団強化練習会  
(大和スポーツセンター)
- 28日(日) 肢体部会青年部野外活動  
(みなとみらい)
- ＜10月＞
- 5日(日) 全国スポーツ大会神奈川県選手団強化練習会  
(県立体育センター)
- 7日(火) 肢体部会役員会  
(県社会福祉会館)
- 15日(水) 社会参加推進協議会  
(県社会福祉会館)
- 19日(日) 全国スポーツ大会神奈川県選手団強化練習会  
(麻溝公園競技場ほか)
- 19日(日) 全国スポーツ大会相模原市選手団強化練習会  
(麻溝公園競技場ほか)

※問い合わせ 電話：045-311-8736  
045-311-8744  
[推進センター]  
FAX：045-316-6860  
[http://www32.ocn.ne.jp/~kanagawa\\_sinsho](http://www32.ocn.ne.jp/~kanagawa_sinsho)

### 第59回神奈川県身体障害者福祉大会

平成26年度の福祉大会を次のとおり開催いたします。皆様のご参加お待ちしております。

日時：平成26年9月7日(日)  
午前10時30分～  
会場：綾瀬市文化会館 大ホール

編集委員 新井 修身(座間市)

の晩酌も好いですね！  
本号は私の趣味について少し書かせて頂きました。  
今後も身障かながわをご愛読ください。

### 内部障害者の視点

鎌倉市 鈴木 輝行

私は肢体不自由者と思われていますが、実は内部障害もあるのです。平成十三年四月五日(木)に一回目の心筋梗塞を発症しました。以降、心筋梗塞を四回、心不全を一回発症しました。今のところ最後の心筋梗塞は平成十五年に認めてくれた病院が今度は認め

七月四日(金)で十四日(月)にバイパス手術をしました。それが良かったのか現在は安定しています。内部障害は難病と同様、様々な症状があります。よって理解したり、されることが大変難しいです。内部障害があると県身連主催の富士登山、陸上競技大会、歩行訓練などに参加出来ないことが残念でなりません。内容は少し変わりますが、以前、障害者手帳の更新時に一番初め

めないといいました。理由を聞きましたがはつきりとした答えはありませんでした。そのことを他の病院の人ですが私を担当した医師に相談してみました。答えとしては、「おかしい、理由としては手帳を発行した後にも心筋梗塞を発症しているのに認定しないことはありえない。」ということでした。半年ぐらい経て、診断書を書いてもらい提出し、認証されました。医師の考え方の違いはどうなっているのでしょうか？

### 編集室から

私は歌が好きで、中学生のころから艶歌(昔は歌謡曲と言っていた)を聞き・歌っていました。毎日勉強もせず、ラジオの歌番組ばかり聞き、母に叱られていました。今でも艶歌が好きでよくカラオケボックスに行き、懐メロを歌い、過ぎ去りし日々を思い出しています。マイクを握り楽しく歌えば、心身のリフレッシュにもなり、食欲も増し、お酒も美味しく飲めると言うものです。又、艶歌を聞きながらの晩酌も好いですね！